

## やりがいのあるロータリークラブ 活動を実践しよう!

### 第2156回例会 令和5年6月26日

本日の例会プログラム 第2157回例会 令和5年7月3日

- ・結婚・誕生セレモニー
- ・三役就任挨拶
- 会長 井上竜志会長 副会長 野田一孝副会長  
幹事 村野 裕幹事
- ・年間計画発表  
S A A 日高安隆 S A A 直前会長 開地俊昭直前会長  
クラブ奉仕委員会（会長エレクト）大迫雅浩委員長

### 会長挨拶



皆さんこんにちは。

先日は母の会葬に多数の参加をいただきありがとうございました。会長としてのスピーチは後程お話をさせていただきますので、この時間を使ってご興味の無い方もいらっしゃるとは思いますが、お話をさせていただければと思います。

母は生まれが、今の弊社がある所が生家になります。兄はいたのですが、幼少期で白血病でなくし、祖父も戦死でございますので母一人、子一人の家庭で育ってきました。そこに父が下宿したのが縁で、結婚することになり今があります。

そのため母方祖母同居していたのですが、脳腫瘍で私が小学校3年生の時に、寝たきり状態になり、父はちょうど池袋のサンシャイン60の工事のため、単身赴任しており、母一人で小学生の私と妹と寝たきりの祖母の面倒を一人で、3年半ぐらい見ていただきました。今、子育てをしているものとして、これはすごく大変なことだったと思います。また父方の親族からはいつまで祖母の面倒を見ているのだと親族会議があったのを子ども心に覚えております。私が小6の時に祖母もなくなり、父もこちらへ戻ってきましたが、叔父がなくなり、そこが電気工事の会社を田野でやっており、九電工で働いていた父に会社が借金もあるのでどうしても継いでほしいという形で今の弊社の前身である会社を田野でやっておりました。当時滅茶苦茶忙しかったらしく、父は寝泊りも田野の父の実家で行

### 6月の月間 ロータリー親睦活動月間

#### 出席委員会報告

池田靖洋委員長

#### ●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(49)51名	マークアップ数	0名
本日欠席者数	15名	修正出席率	72.00%
本日出席者数	36名	マークアップされた方(敬称略)	
出席率	73.47%		
<b>ニコニコ BOX</b>	2件 累計 11,000円 296,000円	<b>募金箱</b>	6,624円 累計 221,481円

っており、私が中学を卒業するぐらいまでは、父と接点のない家庭で、母がすべて面倒を見ていただきました。

うちの母は近所でも評判の怒り方の激しい母で、自分を布団たたき片手に追い掛け回して、実際叩いたりしております。この前散髪に行った時も、近所のおばさんが、よく俊昭君激しく怒っていたよね、なんでいい子なのにあんなに激しく怒られているのか不思議だったと言われました。中学の時のエピソードとして、やはり忘れられないのは、私が学校の先生と揉め、つい先生に対して手を出したてしまった時に、母が、先生に申し訳ありませんと頭を下げている姿を思い出しました。などなど、やはり思い出は尽きません。最後は自分が大阪で遊んでいる時に亡くなりましたが、遊びはほどほどにしとけよという最後のメッセージだと思い、できないかもしれませんのが真面目に生きていこうと思っております。

### 幹事報告

田口幸登幹事



- ・国分中央ロータリーより  
「キリシまち」のイベントの案内が来ています。詳しくは事務局までお問い合わせください。
- ・IM(インターナショナルミーティング)の開催お礼と記録DVDが事務局に届いています。是非ご覧ください。

## ニコニコBOX



黒田福太郎会員

1年前始めたトライアスロンですが、スイムを泳ぎ切ることができず、悔しさを糧に精進してきました。

スイム 34:18秒、トランジション 1:49秒、バイク 1:20:53秒、トランジション 2:11秒、ラン 52:01秒 トータル 2:55:12秒。

目標の3時間を切ることができました。改善点が、何点か見つけられたので、次回以降の大会に向けて、トレーニングしていきます。ぜひ皆さんも一緒にやりましょう!!



田中 寛会員

コロナウイルス流行も終息に向かっております。直前会長の任務もあと数日を残すだけとなりました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

## 三役退任挨拶

### 直前会長退任挨拶



田中 寛直前会長

皆様こんにちは。開地会長年度の直前会長として、残りの任期もあと数日になりました。今年度の直前会長の活動としましては、前年度会長としての経験をふまえ、開地会長、田口幹事をはじめ役員の皆様に、少しでも当ロータリークラブが良い方向に発展するようにとの観点から、助言を含む活動をさせていただきました。

特に、私が前年度会長当時に、当ロータリークラブの細則等の規定について、一部改正が必要と思われるものや、新たに規定等を作った方がよいと考えたものについて、私の前前会長である山地久守会員と一緒に、法律職の立場から、改正案等の作成作業をしてきましたが、出来る限り間違いない改正案にしようとして少し時間がかかり、開地会長年度に提出できませんでした。そこで、ロータリークラブは、継続性のある組織ですので、次年度の井上会長年度には、必ず改正案等を提出したいと思います。会員の皆様には、この1年間全面的なご支援をいただき心から感謝致します。ありがとうございました。

### 副会長退任挨拶

小園隆司副会長



副会長というのは決まった役務があるものではございませんが、会長の補佐役として1年間務めさせていただきました。当初会長からは時折会長挨拶代行がある旨の話をされていましたが、結果、最後の先日の年度末懇親会の時の1回のみ代行挨拶をさせていただきました。役が人を育てるといいますが、皆さんもお気づきになられているように開地会長は会長職以降に見事に成長され、人前で挨拶をすることも、話の内容もとても素晴らしい、会長職を全うされたと思います。ご縁という言葉で言うと、開地会長をロータリーに勧誘したのは私でしたが、その間に何度か入会も断られ、入会以降も会長職のオファーを断られたこともあります。それが開地会長を支える立場として、本日このようご挨拶ができたというのもご縁だと感じています。その後も安川会員の入会推薦以降、かなり若手会員が増えてきて今こうして開地会長を支えるメンバーが増えてきたことも重ねてご縁だと感じています。色々なご縁を改めて痛感しています。来年度はさらに若い井上会長となります、本年度以上にまた盛り上げていただき、クラブが活性化するよう祈念いたします。1年間ご協力いただきありがとうございました。

### 幹事退任挨拶

田口幸登幹事



いよいよ本日で開地年度が最後となりました。先ほど幹事報告も終わりまして、この場で今年1年間の振り返りをお伝えすれば、私の幹事としての全ての仕事を終える事が出来ます。思い起こせば2006年広末会長、川辺幹事の時にロータリークラブに入会しましていきなり副SAA、3年後の曾我会長（エレクト）の時に幹事依頼がありましてお断りを致しました。と同時に退会をしました。2017年戸高会長、入佐幹事の時に再入会させていただいて、5年が経って昨年開地会長（エレクト）から幹事の依頼がありました。

過去に、幹事を辞退して退会したと言う苦い経験を踏まえて、今回の依頼は、「はい！ よろこんで！」の精神では無いにしてもすんなりとお引

き受けしました。コロナ明けの1年でしたが、手探りで開地会長を私なりに精一杯お支えしてきたつもりです。当初、幹事を受けるにあたり心に決めたことが3つあります、そのうちの1つが「開地会長を支えていこう」という事でした。何とか完遂できたと自負しています。前任の島田幹事、田中幹事の様に細かい配慮がなくて、言葉使いにしてもザーッとした軽い所がまだ未熟だと反省しています。逆に、勉強になった事も沢山あります。その1つに「立場、役職で人格が形成され人は成長する」と言う事です。当初の開地会長の卓話と最近の卓話…随分と変わりましたよね～！挨拶は短めの、原稿の棒読みだったのが、卓話の内容は面白おかしく、話題豊富にメンバーの顔色をうかがいながらのトークに、味のある思いのこもった話に変わりました。開地会長を目の当たりにしていていい経験をさせて頂きました。

最後に、幹事の勉強をさせて頂いた開地会長は勿論のこと、全てのロータリーメンバーにそして、事務局の奥野さんに感謝を申し上げ、退任の挨拶と致します。1年間本当にありがとうございました。

## 会長退任挨拶



これが会長として、お話しする最後の機会になりました。

年度初めに基本方針とかそれらしいものを書いておりますが、私は会長になるにあたり自分で裏の目標と言いますか、方針と言いますか三つのことを念頭に置いて会長をさせていただきました

まず最初の一つ目は、自分自身のことになりますが、役に踊らされ、ロータリーに対して熱くなりすぎないこと。他の団体等で私自身、役が付いている時まさにやりすぎて周りが見えなく、周りに対して過分な負担をかけるということがありました。各個人がロータリーの目的をきちんとわかった上で、一生懸命やることは素晴らしいことだと思いますが、会長としてそれを会員に押し付けるようにならないということでした。

## 宮崎南ロータリークラブ

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階  
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170  
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

二つ目は、宮崎南ロータリーのことをよく知ってもらおうということでした。昔はわかりませんがここ10数年宮崎南ロータリーはオリエンテーションがないロータリーであります。その為、ロータリーの目的等はすこしわかっても、宮崎南ロータリーというものに対して理解が追い付いてないのではないかというところであります。入会歴が浅いメンバーも多数いらっしゃるので宮崎南ロータリーとしての、これまでの慣例や、考え方と一緒に学べる場であり続けたいというところであります。そのため、まずはロータリー情報の強化をすることによって、ロータリーについて考え、思う場面を増やし。ひいては当クラブの立ち位置などを感じていただける場所になればいいかなと思います。また新しいことを始めるにあたっても、なぜ今までそのような形がとられているのかを理解したうえで、色々なものをやっていただければなという想いでいたしました。

三つ目は先輩を大事にしようということです。自分が年を重ねるにつれ、このロータリーで年数を重ねるにつれ、どうしても先輩は減っていきます。年の差があったりすると、どうしても価値観や物事に対する考え方は大きく変わってくることも多々あるのは事実だと思いますが、諸先輩方が積み重ねてきた人生を学べる場としてロータリーを有意義なものにしていきたいと私自身強く願っております。たびたび私は名前を出させていただきますが、私が入会したときに、阿南さんという100歳を超える素晴らしいロータリアンがいました。実際ロータリーの話とか自分としたわけではありませんし、何をきいたわけではありませんが、100歳を超えてロータリーに所属している姿や会話をしている姿に、人としても重みを感じたものです。そういったことも踏まえ、この多様性を求めている時代だからこそ、先輩を大事にしようと思って1年間過ごしてまいりました。

最後に、こんな頼りがいも、常識もないものを会長にしていただき、こんな私が無事1年間会長を勤め上げることができましたのも、皆様の寛大なお気持ちのお陰です。本当にありがとうございました。

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)  
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1  
TEL. 0985-27-1212